

令和3年度「原子力システム研究開発事業」募集要項 新旧対照表

頁	新	旧	備考
3	<p>3. 公募の対象 (略)</p> <p>研究開発の実施にあたっては、産業界や社会のニーズを的確に捉えた目標を設定し、社会実装へ向けた具体的な計画を立ててください。また、人文社会科学を含め、他分野からの知見を積極的に導入し、異分野融合が推進されることを期待します。</p> <p><u>本年度の「基盤チーム型」については、今後の産学官連携チームの結成や社会実装への具体的な計画につながる萌芽的な取組についても応募の対象とします。また、若手研究者が本事業の実施を通じてキャリアアップすることを期待し、「一般」と「若手」の二枠を設けます。</u></p> <p>(以下略)</p>	<p>3. 公募の対象 (略)</p> <p>研究開発の実施にあたっては、産業界や社会のニーズを的確に捉えた目標を設定し、社会実装へ向けた具体的な計画を立ててください。また、人文社会科学を含め、他分野からの知見を積極的に導入し、異分野融合が推進されることを期待します。</p> <p>(以下略)</p>	<p>(追加)</p>